

「高度金型人材育成講座」の受講生募集のお知らせ

実施主体：日本工業大学 産学連携起業教育センター 金型教育事業部
後援 財団法人埼玉県産業振興公社

■「高度金型人材育成講座」開講のお知らせ

日本工業大学では、経済産業省の産学人材パートナーシップ事業の補助制度（平成 20～22 年の 3 カ年）の支援を受けて、金型人材育成を目指した「金型関連企業の多様な人材ニーズに対応できる段階的な人材育成プログラムの開発・実証」事業を進めてまいりました。

その成果を受けて、平成 23 年度より日本工業大学産学連携起業教育センター 金型教育事業部（仮称）では、「高度金型人材育成講座」を開講することとなりました。この「高度金型人材育成講座」におきましては、当面、新入社員コースと幹部候補社員コースの 2 つを優先的に開講します。なお、開催は、本学神田キャンパス（千代田区）等で行います。

■「高度金型人材育成講座」の構成

(1) 新入社員コース～貴社の新入社員の金型に関する幅広い基礎教育を行います～

新入社員コースでは、新入社員の金型基礎教育のために「金型入門・基礎」(U1)と「金型実践」(U2)の2つのユニットを設けています。この2つのユニットを受講されることを基本としていますが、工学系大学卒業者など金型に関する基礎知識を既にお持ちの方は、必要と思われるユニット、或は、科目のみを選択して受講することも可能です。

<Step1：「金型入門・基礎」(U1)を受講：本学神田キャンパス等>

貴社に入社された新入社員の皆様には、5月9日頃より12日間ほど「金型入門・基礎」(U1)を受講して、金型ビジネスや金型技術発展等に関する金型入門、ものづくりの基本であるヤスリかけ、設計の基礎、CAD システムなど演習等の金型基礎、などを学んで頂きます。

<Step2：社内の OJT による現場経験>

この「金型入門・基礎」の研修を終え、貴社の現場に従事して実践的な経験をして頂きます。

<Step3：「金型実践」(U2)を受講：本学神田キャンパス>

その経験から抱かれる多様な問題意識をもとに、10月17日頃より12日間ほど「金型実践」(U2)を受講し、金型の設計に関わる力学、材料、金型構想・構造設計、要素技術、成形機械などを体系的に学ぶとともに、実際に金型設計の演習を通じて金型の実践的基礎を修得して頂きます。この「金型実践」では、プレス金型とプラスチック金型に分かれて受講して頂きます。

(2) 幹部候補社員コース～貴社の技術系幹部候補社員にマネジメント教育を行います～

幹部候補社員コースでは、貴社で金型設計・製作を経験され、今後、経営マネジメントなどを担うことが期待されている幹部候補社員のために「金型マネジメント」(U3)を設けています。

この「金型マネジメント」(U3)は、金型関連企業の経営管理、組織・リーダーシップ、会計の基礎などのマネジメントの基礎的手法を学ぶとともに、経営戦略、知財戦略などを策定できるノウハウを学んで頂きます。なお、「金型マネジメント」は、6月より各月における奇数の週(第1、第3、第5)の金曜日

■受講料の補助

受講料は紙面の裏に示すとおりですが、国等の補助を前提にすれば受講料の負担を大きく軽減できます。詳細は国等の関係機関のホームページを参照されるか、大学までお問い合わせ下さい。

注：受講者数が定員に達した段階で募集は終了させていただきます。

東北関東大震災の影響等のため計画を変更させて頂くこともあります。

この紙面に受講ユニット等をご記入の上、03-3511-7594へFAXして下さい。

■受講科目と料金

(1) 新入社員コース（1コマは90分間の授業）

* 受講単価はコマ当たり3000円ですが、開講記念割引として2000円で受講できます。

金型入門・基礎ユニット（U1）の科目：全科目受講（60コマ）の場合、受講額は12万円。

希望科目	科目名	コマ数	備考
①	金型ビジネスと金型技術の入門	10	金型業界のビジネス特性と金型技術の発展動向
②	金型の安全性と環境対応	5	金型製作、成形に関わる安全性と環境対応のためのあり方
③	ヤスリかけ演習	10	ヤスリを使って鉄のサイコロを製作（直性、平面、直角の加工）
④	プレス金型の基礎と演習	20	プレス金型、プラ金型の何れかを受講することが基本。金型を軸
④	プラスチック金型の基礎と演習	20	に工程設計、金型設計、素材、成形方法と機械、素材の体系整理
⑤	CAD/CAEシステム	15	キャティアV5等を操作（日本ユニシスによる講義）

プラスチック金型実践ユニット（U2X）：全科目受講（60コマ）の場合、受講額は12万円。

希望科目	科目名	コマ数	備考
①	プラスチック成形に関わる力学	8	プラスチックの流体に関わる成形における流体力学
②	素材特性と成形加工	5	プラスチック素材特性を踏まえた成形加工のあり方
③	成形加工と金型設計	20	製品設計をベースに工程設計、金型構想、金型構造の設計
④	成形法と成形機械	12	素材・成形方法に対応できる成形機械の選択と活用・合理化
⑤	金型実践演習	15	製品図面から金型構想、金型構造設計までの演習

プレス金型実践（U2Y）：全科目受講（60コマ）の場合、受講額は12万円。

希望科目	科目名	コマ数	備考
①	プレス加工の基礎	10	せん断、曲げ、絞りの塑性の加工・材料特性と力学
③	金型設計の基礎	15	製品図面から工程設計、金型構想・構造・部品設計に関わる基礎
④	金型の要素技術	10	金型材料特性に応じた切削、研削、表面・熱処理などの要素技術
⑤	プレス機械と周辺装置	5	成形方法に応じたプレス機械と合理的成形システム
⑥	プレス金型設計演習	20	製品図面から金型構想、金型構造設計までの演習

(2) 幹部候補社員コース

* 受講単価はコマ当たり5000円ですが、開講記念割引として3000円で受講できます。

金型マネジメント（U3）：全科目受講（75コマ）の場合、受講額は22.5万円。

希望科目	科目名	コマ数	備考
①	金型業界の国際化と経営管理	15	金型業界のグローバル化への対応と経営管理手法
②	会計の基礎	15	貸借対照表、損益計算書、加減フローなど財務諸表の作成と分析
③	組織とリーダーシップ	15	組織におけるリーダーシップに関わるマネジメント
④	知財管理と戦略	15	金型に関わる知的財産の管理と今後の知財戦略
⑤	金型関連企業の経営戦略	15	金型関連企業における経営戦略の策定と実行の基本と演習

*②と③は日本工業大学大学院技術経営研究科（MOT）と連携した科目

■「高度金型人材育成講座」の申し込み・お問い合わせ

「金型人材育成講座」の申し込みは、受講したいユニットの（ ）に○印、< >内には受講者数をご記入の上、この紙面をファックス(03-3511-7594)で送信をお願いします。

*お問合せ先：日本工業学産学連携起業教育センター 金型教育事業部（暫定：03-3511-7591 小田）

- () 金型入門・基礎ユニット（U1）……………< 人>
 () プラスチック金型実践ユニット（U2X）……………< 人>
 () プレス金型実践ユニット（U2Y）……………< 人>
 () 金型マネジメントユニット（U3）……………< 人>

（注）特定の科目のみを受講される方は、上表に希望科目の欄に○印をご記入下さい。

申し込みされる会社名、連絡担当者、連絡先をご記入下さい。

会社名： _____ 連絡担当者： _____
 連絡先（電話番号）： _____